

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年11月14日

【四半期会計期間】 第66期第2四半期(自平成26年7月1日至平成26年9月30日)

【会社名】 株式会社フジマック

【英訳名】 FUJIMAK CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 熊谷 俊範

【本店の所在の場所】 東京都港区新橋五丁目14番5号

【電話番号】 03 - 3434 - 7791

【事務連絡者氏名】 経理部長 村松 直行

【最寄りの連絡場所】 東京都港区新橋五丁目14番5号

【電話番号】 03 - 3434 - 7791

【事務連絡者氏名】 経理部長 村松 直行

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第65期 第2四半期 連結累計期間	第66期 第2四半期 連結累計期間	第65期
会計期間	自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日	自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日	自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日
売上高 (千円)	16,545,836	15,160,283	36,276,605
経常利益 (千円)	832,720	242,527	2,114,530
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失() (千円)	446,006	105,753	1,146,590
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	595,990	68,872	1,313,098
純資産額 (千円)	11,255,900	11,890,822	11,972,988
総資産額 (千円)	26,900,301	27,392,768	29,026,473
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は四半期純損失金額() (円)	68.06	16.14	174.96
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	41.8	43.4	41.2
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,453,693	1,653,116	1,147,389
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	677,328	951,142	1,755,725
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	306,269	356,432	250,317
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	7,684,225	7,542,519	6,270,459

回次	第65期 第2四半期 連結会計期間	第66期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日	自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	64.55	22.25

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社の異動については、当第2四半期連結会計期間において株式会社ネオシス(連結子会社)のベトナム国現地法人であるNEOSYS VIETNAM CO.,LTD.が生産、販売を開始し重要性が増したことに伴い、同社を連結子会社にしております。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」からの重要な変更があった事項は以下のとおりであります。

当社グループは、当第2四半期連結累計期間において、東京都家具厚生年金基金解散に伴う損失見込額2億5千7百万円を厚生年金基金解散損失引当金として計上したことにより、前事業年度の有価証券報告書に記載した「(8) 厚生年金基金加入によるリスク」は消滅しております。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動のために4月に大きく減少した鉱工業生産の回復が遅れ、また、実質所得の目減り等により個人消費も足踏みが見られる等、景気は弱含みで推移いたしました。

このような情勢の下で、当社では精力的に営業活動を展開しましたが、当第2四半期連結累計期間の売上高は151億6千万円（前年同期比8.4%減）となりました。利益面につきましては、売上高が伸び悩んだこと等から、経常利益は2億4千2百万円（前年同期比70.9%減）となり、厚生年金基金解散損失引当金繰入額を計上したこと等から四半期純損失が1億5百万円（前年同四半期は純利益4億4千6百万円）となりました。

なお、当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり単一のセグメントであります。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の財政状態については、総資産は現預金や有形固定資産の増加、売上債権の減少等の結果、前連結会計年度末比16億3千3百万円減の273億9千2百万円となりました。負債については、長期借入金の増加、仕入債務や未払法人税等の減少等により、前連結会計年度末比15億5千1百万円減の155億1百万円となりました。純資産は前連結会計年度末比8千2百万円減の118億9千万円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額1億9千万円を含め、前連結会計年度末に比べ12億7千2百万円増加し、75億4千2百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は16億5千3百万円（前年同期は14億5千3百万円の獲得）となりました。

これは主に、売上債権の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は9億5千1百万円（前年同期は6億7千7百万円の使用）となりました。

これは主に、有形固定資産や無形固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は3億5千6百万円（前年同期は3億6百万円の獲得）となりました。

これは、借入金の増加が4億8千7百万円あった一方で、配当金の支払が1億3千1百万円あったことによるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、1億1千3百万円であります。
なお、当第2四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(6) 従業員数

当第2四半期連結累計期間において、連結会社又は提出会社の従業員数に著しい増減はありません。

(7) 生産、受注及び販売の実績

当第2四半期連結累計期間において、生産、受注及び販売実績の著しい変動はありません。

(8) 主要な設備

新設、休止、大規模改修、除却、売却等について、当第2四半期連結累計期間に著しい変動があった設備は、次のとおりであります。

a 新設

連結子会社である株式会社ネオシスにおいて、第65期に引続き福岡工場の増改築を実施しております。これは、老朽化建物の更新並びに製造部門の合理化、効率化を目的としたものであり、平成27年2月に竣工の予定であります。なお、投資総額は解体工事費用を除き、約9億9千万円を見込んでおります。

b 除却

第3四半期連結累計期間において、解体2期工事費用として約3千2百万円を見込んでおります。

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	25,000,000
計	25,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成26年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成26年11月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	7,136,000	7,136,000	東京証券取引所 市場第二部	単元株式数100株
計	7,136,000	7,136,000		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成26年7月1日～ 平成26年9月30日		7,136,000		1,471,150		1,148,365

(6) 【大株主の状況】

平成26年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
株式会社ノヴァックス	東京都港区高輪 1 丁目27-37-1805	2,238	31.37
株式会社フジマック	東京都港区新橋 5 丁目14-5	582	8.16
フジマック従業員持株会	東京都港区新橋 5 丁目14-5	534	7.49
熊谷 俊範	東京都品川区	508	7.13
株式会社三井住友銀行	東京都千代田区丸の内 1 丁目1-2	215	3.01
熊谷 俊茂	東京都目黒区	212	2.98
株式会社みずほ銀行	東京都千代田区大手町 1 丁目5-5	190	2.66
常盤ステンレス工業株式会社	大阪市平野区加美北 4 丁目6-56	128	1.80
ビ・ビ・エイチ フィデリティ ピュ・リ タン フィデリティ シリ・ズ イントリン シク オポチュニティズ ファンド (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	245 SUMMER STREET BOSTON, MA 02210 U.S.A. (東京都千代田区丸の内 2 丁目7-1)	125	1.75
クレディ スイス アーゲー チューリッヒ エ・アイエフ ファンズ (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	UETLIBERGSTRASSE 231, P.O.BOX 600 CH-8070 ZURICH SWITZERLAND (東京都千代田区丸の内2丁目7-1)	122	1.72
計		4,857	68.07

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成26年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 582,400		
完全議決権株式(その他)	普通株式 6,551,600	65,516	
単元未満株式	普通株式 2,000		一単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	7,136,000		
総株主の議決権		65,516	

【自己株式等】

平成26年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
株式会社フジマック	東京都港区新橋 五丁目14番5号	582,400		582,400	8.16
計		582,400		582,400	8.16

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間において役員の異動はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成26年7月1日から平成26年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,384,459	7,776,933
受取手形及び売掛金	9,202,056	5,719,204
商品及び製品	2,046,177	2,050,547
仕掛品	113,486	69,597
原材料及び貯蔵品	1,349,140	1,287,433
その他	1,095,173	679,376
貸倒引当金	9,217	7,565
流動資産合計	20,181,276	17,575,527
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,872,937	3,241,094
減価償却累計額	1,921,084	1,980,794
建物及び構築物(純額)	951,853	1,260,300
機械装置及び運搬具	3,471,868	4,010,087
減価償却累計額	2,622,638	2,752,028
機械装置及び運搬具(純額)	849,230	1,258,058
土地	3,457,566	3,457,566
その他	1,627,728	2,048,599
減価償却累計額	1,258,457	1,292,643
その他(純額)	369,270	755,956
有形固定資産合計	5,627,921	6,731,882
無形固定資産	66,120	104,538
投資その他の資産		
投資有価証券	1,113,275	1,271,834
その他	2,132,272	1,800,920
貸倒引当金	94,394	91,934
投資その他の資産合計	3,151,154	2,980,820
固定資産合計	8,845,196	9,817,241
資産合計	29,026,473	27,392,768

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,868,790	7,848,267
1年内返済予定の長期借入金	675,071	703,036
未払法人税等	484,806	112,582
賞与引当金	434,106	321,862
役員賞与引当金	20,720	11,827
製品保証引当金	86,600	79,900
その他	1,571,094	1,718,804
流動負債合計	13,141,189	10,796,280
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	1,369,918	1,829,476
役員退職慰労引当金	350,486	15,228
厚生年金基金解散損失引当金	-	257,827
退職給付に係る負債	172,371	156,875
その他	1,019,519	1,446,257
固定負債合計	3,912,295	4,705,665
負債合計	17,053,484	15,501,945
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,471,150	1,471,150
資本剰余金	1,148,365	1,148,365
利益剰余金	7,825,626	7,568,853
自己株式	441,320	441,339
株主資本合計	10,003,822	9,747,030
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251,613	348,731
土地再評価差額金	1,593,721	1,593,721
為替換算調整勘定	123,831	201,339
その他の包括利益累計額合計	1,969,166	2,143,792
純資産合計	11,972,988	11,890,822
負債純資産合計	29,026,473	27,392,768

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	16,545,836	15,160,283
売上原価	11,416,341	10,378,205
売上総利益	5,129,494	4,782,077
販売費及び一般管理費	4,358,236	4,590,315
営業利益	771,257	191,761
営業外収益		
受取利息	2,767	1,876
受取配当金	9,931	10,613
受取手数料	27,086	22,325
受取賃貸料	14,711	18,242
その他	42,733	26,640
営業外収益合計	97,230	79,699
営業外費用		
支払利息	18,075	21,973
為替差損	10,013	-
その他	7,679	6,960
営業外費用合計	35,768	28,933
経常利益	832,720	242,527
特別利益		
固定資産売却益	1,528	130
投資有価証券売却益	-	485
特別利益合計	1,528	615
特別損失		
固定資産除却損	6,326	2,108
投資有価証券評価損	2,293	2,334
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	-	257,827
その他	252	41
特別損失合計	8,871	262,311
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	825,377	19,168
法人税、住民税及び事業税	270,152	58,678
法人税等調整額	109,218	27,905
法人税等合計	379,370	86,584
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	446,006	105,753
四半期純利益又は四半期純損失()	446,006	105,753

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	446,006	105,753
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	109,801	97,117
為替換算調整勘定	40,182	77,508
その他の包括利益合計	149,984	174,625
四半期包括利益	595,990	68,872
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	595,990	68,872
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	825,377	19,168
減価償却費	233,090	272,871
受取利息及び受取配当金	12,699	12,490
支払利息	18,075	21,973
固定資産除売却損益(は益)	5,050	2,019
投資有価証券評価損益(は益)	2,293	2,334
売上債権の増減額(は増加)	2,254,071	3,424,033
たな卸資産の増減額(は増加)	779,171	115,537
仕入債務の増減額(は減少)	376,130	2,012,474
厚生年金基金解散損失引当金の増減額(は減少)	-	257,827
その他	296,843	57,084
小計	1,873,113	2,109,548
利息及び配当金の受取額	11,456	11,728
利息の支払額	19,221	22,849
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	411,654	445,311
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,453,693	1,653,116
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	6,000	126,414
定期預金の払戻による収入	6,000	6,000
有形固定資産の取得による支出	517,562	718,068
無形固定資産の取得による支出	600	79,400
投資有価証券の取得による支出	10,996	12,719
貸付金の回収による収入	386	395
関係会社出資金の払込による支出	158,710	-
その他	10,153	20,934
投資活動によるキャッシュ・フロー	677,328	951,142
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	705,777	850,000
長期借入金の返済による支出	294,651	362,477
自己株式の取得による支出	-	18
配当金の支払額	104,857	131,071
財務活動によるキャッシュ・フロー	306,269	356,432
現金及び現金同等物に係る換算差額	22,049	22,779
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,104,683	1,081,187
現金及び現金同等物の期首残高	6,579,541	6,270,459
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(は減少)	-	190,872
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,684,225	7,542,519

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
連結の範囲の重要な変更 当第2四半期連結会計期間より生産、販売を開始し、重要性が増したNEOSYS VIETNAM CO.,LTD.を連結の範囲に含めております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 偶発債務

保証債務

次のとおり金融機関からの借入金等に対し、債務保証を行っております。

前連結会計年度 (平成26年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)	
福喜瑪克貿易(上海)有限公司	135,212千円	福喜瑪克貿易(上海)有限公司	123,897千円
計	135,212千円	計	123,897千円

2 受取手形裏書譲渡高

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
受取手形裏書譲渡高	610千円	476千円

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
給与手当	1,797,218千円	1,882,869千円
賞与引当金繰入額	260,097 "	267,280 "
役員賞与引当金繰入額	10,360 "	11,827 "
退職給付費用	219,789 "	217,935 "

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
現金及び預金	7,698,225千円	7,776,933千円
預入期間が3か月を超える定期預金	14,000 "	234,414 "
現金及び現金同等物	7,684,225千円	7,542,519千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	104,857	16	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月27日 定時株主総会	普通株式	131,071	20	平成26年3月31日	平成26年6月30日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり、単一のセグメントであるため記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり、単一のセグメントであるため記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は 四半期純損失金額()	68円06銭	16円14銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は 四半期純損失金額()(千円)	446,006	105,753
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額又は 四半期純損失金額()(千円)	446,006	105,753
普通株式の期中平均株式数(株)	6,553,584	6,553,555

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年11月13日

株式会社フジマック
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 高 橋 正 伸 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 渡 辺 雅 子 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社フジマックの平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成26年7月1日から平成26年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社フジマック及び連結子会社の平成26年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。